

国道19号桜通自転車道開通式が開催されました

～ 約80名が参加、記念走行会が行われました ～

国道19号桜通では、歩行者と自転車が混在しており、双方が危険と感じる状況が発生しています。

名古屋国道事務所では、より安全・快適な自転車・歩行者空間を目指して、自転車、歩行者、自動車を分離する自転車道の整備を行っています。

平成23年6月25日、日銀前交差点から桜通大津交差点間、上下線（区間延長約800m）の自転車道が完成し、その完成を記念して地元の御園学区と名城学区の主催による「開通式」が行われました。

開通式では、記念走行会が行われ、市民・自転車フォーラムの方々の先導の下、約50台の自転車が初走行を楽しみました。

位置図

今回開通した自転車道は、自転車利用者をはじめ、地域の代表者や学識経験者、経済団体、障害者団体、道路管理者、警察等をメンバーとした協議会を平成20年から開催し、通行方法や構造などの検討を重ね、社会実験等で確認を行い整備を進めました。



開通式



テープカット



記念走行会

現地状況



施工前



施工後